

平成28年度公営企業局予算見積総括表

電気事業会計

平成28年度予算見積額	2,903,967 千円
平成27年度当初予算額	2,088,870 千円
差引増減額	815,097 千円
対前年度比率	139.0 %

工業用水道事業会計

平成28年度予算見積額	479,255 千円
平成27年度当初予算額	348,063 千円
差引増減額	131,192 千円
対前年度比率	137.7 %

病院事業会計

平成28年度予算見積額	16,042,841 千円
平成27年度当初予算額	18,193,196 千円
差引増減額	△ 2,150,355 千円
対前年度比率	88.2 %

※平成28年度予算見積額には、人件費(概算)を含むため、今後変更となります。

平成28年度 公営企業局予算見積体系表

1 電気事業会計

(単位:千円)

	27年度当初 予算額	28年度予算 見積額
電 気 事 業		
収益的収支	229,734	41,342
収益的収入	1,540,692	1,542,622
水力電力料	1,426,736	1,426,736
雑収益	549	461
風力電力料	75,960	73,859
受取利息	3,907	5,401
駐車場収益・他会計負担金	7,873	8,415
長期前受金戻入	18,592	21,733
特別利益	7,075	6,017
収益的支出	1,310,958	1,501,280
水力発電費	912,926	1,045,363
・永瀬発電所2号水車発電機オーバーホール	97,877	
・永瀬発電所取水口耐震性能照査委託	39,280	
一般管理費	224,685	278,247
風力発電費	102,864	118,849
支払利息及び企業債取扱諸費	9,189	7,992
新エネルギー推進費	2,656	2,653
・新エネルギー推進事業費、地域交流推進事業	2,653	
駐車場管理費	253	252
消費税及び地方消費税	54,385	43,924
特別損失・予備費	4,000	4,000
資本的収支	△ 771,569	△ 1,391,342
資本的収入	6,343	11,345
国庫補助金	0	5,000
投資有価証券償還金	0	0
貸付金償還受入金	6,343	6,345
資本的支出	777,912	1,402,687
建設改良費	433,484	1,067,791
・水源のさと石原「北郷」発電所建設工事	528,000	
・永瀬発電所2号水車発電機回転子コイルほか更新	236,070	
・小水力発電所建設可能性調査委託業務	5,400	
・再生可能エネルギー活用事業費補助金	20,000	
投資有価証券	300,000	300,000
企業債償還金・予備費	44,428	34,896

2 工業用水道事業会計

工業用水道事業		27年度当初 予算額	28年度予算 見積額
収益的収支		6,715	7,568
収益的収入		282,728	330,148
給水収益等		174,224	173,547
受取利息・駐車場収益・他会計負担金		5,316	4,876
長期前受金戻入		102,188	150,725
特別利益		1,000	1,000
収益的支出		276,013	322,580
給水費		96,966	92,568
・鏡川工業用水道3号送水ポンプオーバーホール		7,154	
一般管理費		26,048	32,855
減価償却費・資産減耗費		139,521	189,067
支払利息及び企業債取扱諸費		5,225	4,892
駐車場管理費		346	198
消費税及び地方消費税		4,907	0
特別損失・予備費		3,000	3,000
資本的収支		△ 69,525	△ 113,571
資本的収入		2,525	43,104
他会計補助金		2,525	43,104
資本的支出		72,050	156,675
建設改良費		45,668	127,165
・鏡川工業用水道3号送水ポンプ主軸等取替		45,918	
建設仮勘定		0	2,794
企業債償還金等・予備費		26,382	26,716

3 病院事業会計

(単位:千円)

27年度当初 予算額	28年度予算 見積額
---------------	---------------

病院事業			
収益的収支		△ 868,312	△ 79,443
収益的収入		13,889,748	13,812,226
医業収益		10,242,348	10,402,540
入院収益		7,276,024	7,382,268
外来収益		2,707,773	2,755,134
その他医業収益		258,551	265,138
医業外収益		3,373,097	3,409,683
特別利益		274,303	3
収益的支出		14,758,060	13,891,669
医業費用		13,584,030	13,396,020
医業外費用		422,673	415,864
特別損失		750,357	78,785
予備費		1,000	1,000
資本的収支		△ 104,279	0
資本的収入		3,330,857	2,151,172
企業債		1,571,000	476,500
借入金		609,892	600,753
負担金		1,118,578	1,070,232
補助金		31,387	3,687
資本的支出		3,435,136	2,151,172
建設改良費		1,731,729	494,083
企業債等償還金		1,703,407	1,657,089

平成28年度 公営企業局予算見積の概要

1 電気事業

平成28年度予算見積額

収益的予算	H28	H27	増減
収入	1,542,622	1,540,692	1,930
支出	1,501,280	1,310,958	190,322
収支	41,342	229,734	△ 188,392

増減の主な要因：発電機オーバーホール

単位：千円

資本的予算	H28	H27	増減
収入	11,345	6,343	5,002
支出	1,402,687	777,912	624,775
収支	△ 1,391,342	△ 771,569	△ 619,773

収支差額については減債積立金等の内部留保で補填

増減の主な要因：発電機械装置更新

(1)水力発電

永瀬、吉野、杉田の3つの水力発電所で、年間約1億6,800万kWhを発電し、一般家庭 約46,000世帯分の電力を売電供給します。

南海トラフ地震対策を推進するとともに、安定した電力供給を行うための施設の改良及び修繕工事を計画的に実施します。

【南海トラフ地震対策関連】

永瀬発電所取水口耐震性能照査委託料 39,280千円(債務負担行為現年化分)



永瀬発電所 取水口

【大規模改修】

永瀬発電所1号水車発電機オーバーホール 145,200千円(H29債務負担行為)

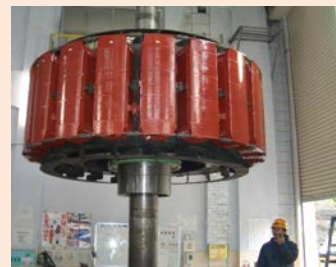
永瀬発電所1号水車発電機回転子コイルほか更新 269,818千円(H29債務負担行為)



永瀬発電所 発電機



水車



発電機回転子

(2) 風力発電

大豊、甫喜ヶ峰、野市の3つの風力発電所、計5基で、約370万kWhを発電し、一般家庭 約1,000世帯分の電力を売電供給します。

落雷被害等に速やかに対応できるよう、適切に維持管理を行い、環境にやさしい電力を供給します。

(3) 再生可能エネルギーの推進

地域の貴重な資源である再生可能エネルギーの活用を進める取り組みとして、平成28年度は、「小水力発電所の建設可能性調査」を委託実施するとともに、土佐町における小水力発電所の建設の取組を継続します。また、市町村等が行う再生可能エネルギーを利活用した具体的な事業に対する支援を継続します。

【産業振興計画関連】

新 小水力発電所建設可能性調査委託業務 5,400千円

水源のさと石原「北郷」発電所建設工事 528,000千円（債務負担行為現年化分）

2 工業用水道事業

平成28年度予算見積額

収益的予算	H28	H27	増減
収入	330,148	282,728	47,420
支出	322,580	276,013	46,567
収支	7,568	6,715	853

増減の主な要因：鏡川工水送水ポンプオーバーホール等

単位：千円

資本的予算	H28	H27	増減
収入	43,104	2,525	40,579
支出	156,675	72,050	84,625
収支	△ 113,571	△ 69,525	△ 44,046

収支差額については減債積立金等の内部留保で補填

増減の主な要因：機械装置更新

高知市の港地区をはじめとした工業地域に年間9,433,790m³、香南市の工業団地に年間341,640m³の給水を予定しています。

産業基盤の一つである低廉豊富な工業用水を安定的に企業へ提供するため、工業用水道の適切な維持・運転管理を行います。

【改修】

鏡川工業用水道3号送水ポンプオーバーホール 7,154千円

鏡川工業用水道3号送水ポンプ主軸等取替 45,918千円



送水ポンプ



ポンプ本体

3 病院事業

平成28年度予算見積額

単位：千円

収益的予算	H28	H27	増減	資本的予算	H28	H27	増減
収入	13,812,226	13,889,748	△77,522	収入	2,151,172	3,330,857	△ 1,179,685
支出	13,891,669	14,758,060	△866,391	支出	2,151,172	3,435,136	△ 1,283,964
収支	△79,443	△868,312	788,869	収支	0	△ 104,279	104,279

増減の主な要因：H27の旧宿毛病院の解体撤去事業の終了

増減の主な要因：H27の電子カルテの更新の終了（幡多）

病院事業は、あき総合病院、幡多けんみん病院の2病院で、本県における地域の中核病院として、地域医療の確保、高度な医療の実施、医療水準の向上等、県立病院の公共性と公営企業としての経済性を発揮するとともに、医療サービスの向上に努めています。

第5期経営健全化計画（H26～H28）に掲げる重点取組項目の着実な実行を図り、医療の質のさらなる向上と経営の健全化に取り組みます。

重点取組項目のひとつである、「医療機能の充実」を図るため、あき総合病院では、「地域がん診療病院」の平成29年度の指定に向け、凍結組織切片作成装置の取得など院内体制の整備を進めていきます。

幡多けんみん病院では、平成27年度のあき総合病院に引き続き、（公財）日本医療機能評価機構が行う「病院機能評価」の認定取得に取り組みます。第三者による病院の活動状況への評価を通じて、さらなる改善活動に取り組み、医療サービスの向上と安全で安心な医療の提供を図ります。

（1）あき総合病院

安芸地域とともに歩み、人々の心と体の健康を支える急性期病院として、良質な医療を安定的に提供していくことを目指します。

- ・ CT（コンピュータ断層撮影装置）の更新 149,991千円
- ・ 凍結組織切片作成装置の取得 6,243千円
- ・ DPC病院への移行

【南海トラフ地震対策】

- ・ 災害備蓄物資の整備（更新） 2,200千円



（2）幡多けんみん病院

幡多地域における医療の中核となる病院として、地域の他の医療機関等との連携のもとに、地域で完結できる良質な医療の提供を目指します。

- ・ 病院機能評価の認定取得（受審料） 3,154千円

【南海トラフ地震対策】

- ・ 災害備蓄物資の整備（更新） 2,782千円

